

# 生協とのタイアップ企画

## マイ箸作り・エコ商品

文責：佐藤麗

### 企画概要

- \* マイ箸作り
- \* 間伐材割り箸の導入
- \* 間伐材封筒の販売
- \* 携帯灰皿の販売
- \* 割り箸リサイクル

\* 間伐材とは、木々が健やかに成長するため間引きした木材

### 実施期間

- \* 6月16日～21日
- \* マイ箸作りは18日（雨天決行。17日は雨天中止）

### 実施場所

- \* マイ箸作り・・・塾生会館トレーニング室前の屋外
- \* 間伐材封筒、携帯灰皿の販売・・・生協購買部内
- \* 割り箸回収・・・生協、二幸、グリーンズの各食堂

### 企画説明

- \* マイ箸作り・・・竹を自分のすきなように削り箸を作る。
- \* 間伐材割り箸の導入・・・生協で販売するお弁当や、生協食堂内で使われる割り箸を間伐材割り箸に変えてもらう。
- \* 間伐材封筒の販売・・・間伐材を原料にして作られた封筒にPR装飾を施し、販売する。
- \* 携帯灰皿の販売・・・タバコのポイ捨てを減らすために携帯灰皿にPR装飾

を施し、販売する。

- \* 割り箸リサイクル・・・食堂から毎日出る割り箸を回収して製紙工場に送り、紙の原料にしてもらう。

## 目的

- \* 生協とのタイアップ・・・日頃何気なく利用している生協で環境にやさしい製品を販売したり PR したりすることで、学生に自身の行動が環境問題に関わっていることを自覚してもらう。  
また、生協も大学をあげてのイベント、環境週間に協力することでイメージアップを図り、これを機に環境への取り組みを進めていただくこと。
- \* マイ箸作り・・・自らオリジナリティあふれるマイ箸をすることで、その箸を持ち歩く素敵なライフスタイルを提案すると共に、使い捨て割り箸により毎日大量のゴミが出たり、木材伐採が行われていたりすることを認識してもらう。
- \* 間伐材割り箸の導入、間伐材封筒の販売・・・  
間伐材とは何かをアピールしながら、その製品を PR することで未来の循環型社会をイメージしてもらう。
- \* 携帯灰皿の販売・・・ポイ捨て防止を PR すると共に喫煙マナーを守ってもらうため。
- \* 割り箸リサイクル・・・使用済み割り箸が紙にリサイクルされることをアピールすることで、未来の循環型社会をイメージしてもらう。

## 企画報告

- \* マイ箸作り・・・予想以上に来場者が来て、皆それぞれオリジナリティあふれる箸を作製していた。
- \* 間伐材割り箸の導入・・・去年と同様、樹恩ネットワークの間伐材割り箸を導入し、生協食堂やお弁当の箸として使用された。ま

た、間伐材割り箸を PR するポスターを作製し生協食堂内にはりテーブル卓上にも PR 紙をおいた。

\* 間伐材封筒の販売・・・FOE JAPAN という国際環境 NGO からとりよせた間伐材割り箸に、生協メンバーで販売用帯を巻きつけ PR 装飾をして販売した。

\* 携帯灰皿の販売・・・ポッケロという携帯灰皿を環境週間前から早めに生協で販売していただいた。PR 装飾もした。

\* 割り箸リサイクル・・・各食堂に割り箸回収 BOX を設置し、回収した割り箸をティッシュである程度ふき輸送用ダンボールに詰め替えた。これを王子製紙春日井工場へ輸送する。

#### 当日のタイムテーブル

18日マイ箸作り

10時半：部室集合

11時ころ：テント設営開始

12時ころ：テント設営完了、マイ箸作り開始

14時半ころ：マイ箸作り終了、テント撤収開始

15時ころ：テント撤収終了

\* 用意したもの・・・新聞紙、小刀、カッター、カンナ、消毒液、ばんそうこう、ほうき、

ちりとり、長机、椅子6個

#### 来場者数

16人

#### 準備段階

12月 特になし

1月 特になし

2月 特になし

- 3月 9日・・・第1回ミーティング@新宿 参加者：佐藤う、高岡  
生協企画案を出す・・・マイ箸作り、間伐材割り箸の導入、ポスター作製
- 3月 31日・・・渉外@生協プレイガイド 参加者：佐藤う、高岡  
組織渉外担当、永堀氏に生協企画書を提出し、軽く説明した。  
その日のうちに、生協購買部と食堂部の店長さんを紹介していただく。
- 4月 17日・・・渉外@プレイガイド 参加者：佐藤う、相良  
生協の永堀氏と、食堂部店長の小川氏と、購買部店長の関根氏の3者を前に生協に関わる企画内容の説明をして協力を要請した。間伐材割り箸、間伐材封筒、割り箸リサイクルの件は了承を得た。また、ポスターも去年と同じ用量、提示可能になった。
- 5月 15日・・・学事センター学生課に、塾生会館のトレーニング室前の場所を借りる申請をした。
- 5月 17日・・・生協ミーティング@部室 参加者：高岡、松木、大西、佐野、佐藤う  
企画についてと、ポスターは生協に関連している内容であることを前提とした、割り箸や、エコプロダクツのものを作製することを説明する。
- 5月 24日・・・竹を細分化@畑近く 参加者：仲摩、高岡、松木、大西、深谷、根岸、山村、赤松  
竹はエコ部員の出身高校から譲っていただいたものを使用。  
その日のうちに割り箸回収BOXも作製する。
- 6月 主にポスター作成を行う。
- ・ 生協購買部脇の掲示板に貼る模造紙ポスター1枚
  - ・ 生協食堂内卓上におくPR紙60枚
  - ・ 食堂内に貼る間伐材割り箸PRポスター4枚
  - ・ 割り箸回収ポスター模造紙1枚
  - ・ 割り箸リサイクルポスター8枚
  - ・ マイ箸作り立て看板用ポスター1枚

#### 間伐材封筒

- ・ FOE JAPAN に電話で交渉する
- ・ 長3を1000枚、角2を500枚購入することに決定。
- ・ パックされていないので生協メンバーで帯をつけることに。

- ・ 長3は20枚入り90円、角2は10枚入りで100円。

## 反省、感想、今後の展望

- \* マイ箸作り・テントが大きく人目をひきやすかった。
  - ・ テントの大きさに対して椅子の数が足りなかった。
  - ・ 外観が正面から見た場合、何をやっているのか伝わらなかった。
  - ・ マイ箸作りの趣旨や魅力について伝える手段が不足していた。
  - ・ 指導する側に作り方や、道具の正しい使い方のマニュアルが必要だった。
- \* 間伐材封筒の販売
  - ・ 環境保全という観点からは良い試みだった。
  - ・ 封筒は学生には使用頻度が低いので、エコプロダクツの選択に誤った感がある。
  - ・ NGO から購入したために交渉に手間取った。
  - ・ 包装一切もエコ側が請けおうことになった。
  - ・ 封筒の帯は色もデザインもよかった。
- \* 携帯灰皿の販売
  - ・ 環境週間が始まる前から売り出せた。
  - ・ もっと目立つ形で売り出せばよかった。
- \* 割り箸リサイクル
  - ・ 回収BOXは目だってわかりやすかった。
  - ・ 回収の際にシフトを組むべきだった。
  - ・ 割り箸を回収する趣旨のアピールが不足した。
- \* 全体
  - ・ 生協企画の良い点は人目につきやすくわかりやすいこと。
  - ・ ポスター作りには多くの人が手伝ってくれた
  - ・ 経済的問題を考慮しつつ、環境循環型社会をリードするような生協となることを期待する。

## 協力

生協食堂部

生協購買部

二幸食堂

グリーンズ食堂